

徳山高専 テクノ・アカデミア メールニュース

本メールは、徳山高専テクノ・アカデミア会員様に向けて発信しています。

***** Vol.10 2022年4月1日発行

=====

▶目次/Index

1. 徳山高専テクノ・アカデミア 会長挨拶
2. 徳山高専テクノ・アカデミア 総会予告
3. 会員企業様からの情報提供について

=====

1. 徳山高専テクノ・アカデミア 会長挨拶

令和になってから早いものでもう4年目です。昨年も新型コロナの関係で対面形式での総会も開催できなく、心苦しく感じているのは私一人ではないでしょう。

コロナも第6波がやっとピークアウトしかけているときに、激震が走りました。ウクライナの問題です。我々には遠い世界の事と思われる方も多いかと思いますが、原油を始め食糧等物価高・物不足、景気の減速、為替の変動など、あらゆるところに影響が及んでいます。

このような不透明な時代に我々「テクノ・アカデミア」は何ができるのか、また何をしなければいけないのかをしっかりと地に足をつけて考える良い機会と捉えて、会員の皆様方と一緒に前進するために、今こそ、連携を図っていく必要があると感じています。

我々経済人にとって地域の発展なくして、会社の発展はありません。当然、人口が少しでも増加し、予算が増え、地域経済が発展し、それにつられて、自社の発展を図ってきたのは、各社同様だと思います。しかし、地域の人口が減り、予算も限られる中、町の灯が一つずつ消えていき、合わせる様に会社も業績が伸びなくなる、「仕方ない」と思ってしまっは、会社は衰退するばかりでしょう。

少子化と高齢化はもうすでに我々の暮らす山口県では加速度的に進行しています。人口が減れば当然のこととして予算は減っていくでしょう。こうした原則経済の中での企業活動は一般的には「我慢」の経済で内向きな考えに陥りやすくなります。そうした考えを打破するためには、数の論理を少し考え直す必要があるのではないのでしょうか？以前に、地元の中学校の授業で、「我々が中

学生だったときは、学生が今の何倍もいて教室に入りきらない人数がいてその中に優秀な学生が数人いました。その人たちが、地域を、日本を引っ張ってくれて、日本は経済発展できました。これからは皆さんが、それぞれ得意分野で花を咲かせ、世界に羽ばたいて、地域、日本を引っ張ってほしい。」と、申し上げました。つまり、人数はうんと減っていますが、少ない生徒の一人一人がなにか強いキャラクターを持ち故郷を忘れずに大活躍できる人材を育てる事が、我々地域の経済人に求められていると、感じます。併せて大事なのが、生徒にそれだけの「特異性」を求めらるれば、我々地域の小企業も、魅力のある「特異」な会社になることが求められていると感じることです。つまり各会社でも、魅力のある会社作り、魅力のある人材育成、等をより前面に打ち立てて、他社との差別化を図り、その魅力が地域社会にもじわっと伝わるような会社に成ればと思います。これが、「テクノ・アカデミア」の会員企業として求められているように感じているところです。

アフターコロナの時代に向けて、高専の生徒の皆さんやご家族にも、そんなキャラクターのある組織が、「テクノ・アカデミア」にたくさんあるとわかって頂ける様、会員の皆さんと議論を進めていきたいと考えています。

徳山高専テクノ・アカデミア 会長

勝井 優

2. 徳山高専テクノ・アカデミア 総会予告

日時 2022年6月13日（月）

場所 遠石会館 周南市遠石2丁目3-1

開催方法 対面形式（※新型コロナウイルス感染状況により、オンライン形式での開催となる場合があります。）

※ 開催時間・方法等詳細についての正式なご案内は後日とさせていただきます。

3. 会員企業様からの情報提供について

会員企業様からの情報提供等をメールニュースに掲載します。

ぜひ、ご検討、ご活用ください。

ご連絡先はこちら→ academia@tokuyama.ac.jp

=====

徳山高専テクノ・アカデミア事務局

〒745-8585 周南市学園台

独立行政法人国立高等専門学校機構

徳山工業高等専門学校 総務課

URL: <http://technotokuyama.jp/academia>

E-mail: academia@tokuyama.ac.jp
